



# 日本の良さに気づくということ



先日、俳優の武田鉄矢さんがラジオで話していた「日本の文化のすごさ」が、とても印象に残りました。彼は、最近日本を訪れる外国人観光客（いわゆるインバウンド）の人々が、日本に来て驚くポイントとして、旅館での料理の出され方を紹介していました。

旅館では、部屋食の際に、まるで見られているのではないかと疑うほど、絶妙なタイミングで次の料理が出てきます（修学旅行では部屋食でしたが、どうでしたか？）。食べ終えて一息ついた、そのちょうどよい瞬間に運ばれてくること、それは、日本人にとっては「普通」のように感じるかもしれませんが。しかし外国人にとっては、「隠しカメラでもあるのでは？」と感じるほど不思議で、見事な“間合い”なのだそうです。

武田さんは言います。「この“間合い”を測る力こそが、日本のおもてなしの本質ではないか」と。むやみに親切を押しつけるのではなく、相手の様子をよく観察し、出すすぎず、引きすぎず、ちょうどよい距離感とタイミングを大切に。それが日本のおもてなしの美学であり、相手の立場に立って考える力なのではないでしょうか。

また、もう一つ外国人が驚く場面として、渋谷のスクランブル交差点が挙げられました。あの大混雑の中で、誰もぶつからない。それは、日本人が特別な「間の取り方」や「感覚」を持っているからではないかと、武田さんは分析していました。目をギュッと凝らして見れば視野は狭くなります。でも、日本人はぼんやりと全体を見ることで、周囲の人の動きを感じ取り、自分の動きや進む角度を自然と調整する。それはまるで「技」のようなものであり、幼い頃から身につけてきた、日本独自の感覚のようです。

こうした話を聞いて思うのは、私たちが日本で育つことで、日常の中で無意識のうちにこうした文化を身につけているということです。そしてそれは、世界的に見てもとてもユニークで誇るべきことなのだと思います。グローバル化が進み、さまざまな国や文化とつながる機会が増えてきました。だからこそ、他の文化を理解すると同時に、自分たちの文化に対しても誇らしい気持ちを持つことが大切です。日本で生まれ育つこと。それは、他国にはない感性や所作、そして“間合い”を自然と身につけるといふことなのかもしれません。

「日本のよさ」。あまりにも身近にあるために、気づきにくいものですが、外からの視点を通して見つめ直してみると、たくさんの“すごさ”にあふれていることに気づかされます。今、私たちが持っているその感性や文化に、ぜひ自信と誇りをもちましょう。

## 今日は復習確認テスト

復習確認テストは、今まで学習した内容がどれだけ定着しているかを確認するためのテストです。それまでに学んだ単元や学習内容の定着度を測ることを目的としており、弱点の発見や克服、さらなる学力向上に役立てられます。本気で取り組んだ分だけ、自分の力に変わります。



# 3年生の日々

## ～スライド観・理科ロケット～



### ■今週の予定 (9/15 (月) ~ 9/20 (土))

月日	組	1	2	3	4	5	6	備考
9/15 (月)		敬老の日						
9/16 (火)	A	体育	理科1	社会1	英語	数学	総合	あいさつ運動(始) ヤギカフェ ※試験2週間前
	B	社会1	体育	国語	理科1	英語	総合	
	C	理科1	<b>社会1</b>	体育	英語	数学	総合	
9/17 (水)	A	理科1	英語	家庭	<b>社会2</b>	体育	/	研修会 水曜サブリ
	B	英語	理科1	技術	体育	数学		
	C	国語	英語	理科1	家庭	体育		
9/18 (木)	A	道徳	数学	美術	英語	国語	体育	学校公開期間(始) 放) 審査委員会
	B	道徳	国語	社会2	数学	体育	理科2	
	C	道徳	数学	国語	英語	<b>社会2</b>	体育	
9/19 (金)	A	国語	数学	理科1	音楽	社会2	学活	あいさつ運動(終)
	B	社会2	音楽	数学	美術	英語	学活	
	C	理科1	数学	音楽	理科2	社会1	学活	
9/20 (土)	A	安全教育の日				/		学校公開期間(終) <b>ジャージ登校</b> <b>タブレット持参</b>
	B	〔柳沢あんぜんの日〕						
	C	引き渡し訓練						

※「社会1」はI先生、「社会2」はM先生です。

※「理科1」はK先生、「理科2」はM先生です。

※予定の変更等は、朝・終学活等で連絡します。\_\_\_\_\_は授業変更の箇所です。